

当院に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」等の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] ALTA 治療後の発熱に関する検討

[研究機関] ヤノ肛門外科クリニック

[研究責任者] 矢野孝明

[研究の目的]

痔核患者（イボ痔の方）に対して、ALTA 治療（イボ痔にこの薬剤を注射し、硬めて治す）の後に生じる肛門痛がどんな原因で生じているかを解析するため。

*ALTA とは、痔核硬化療法剤で、商品名：ジオン注と呼び、硫酸アルミニウム・タンニン酸注射液（田辺三菱製薬㈱、商品番号 872559。）を指します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

痔核の患者さんで、平成 24 年から平成 26 年の間に ALTA 治療を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、肛門の所見、発熱の程度、コリガ-分類、ALTA 投与量、症状。

[個人情報の取り扱い]

利用される情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除させていただきますので、個人情報が外部に伝わることはありません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表いたしますが、その際も患者さんを特定できる個人情報が発表されることはありませんので、ご安心ください。

[問い合わせ先]

香川県高松市亀井町 11-7 ヤノ肛門外科クリニック 矢野孝明

電話 087-861-1515